

1. 事業名	しまね女性活躍推進事業		
2. 実施期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定時期(策定予定時期)	平成28年3月 (策定済・策定予定) ※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H28.4.1 ~ H33.3.31
4. 地域の実情と課題	<p>①建設業、政府サービスのウェートが高く、製造業の割合が低い産業構造であり、中山間地域が多く、県内企業の99.9%は中小企業で、小規模企業の割合が高い。 ・中小企業のうち小規模企業の割合 島根88.2%(全国86.5%) ・中山間地域、小規模企業の取組みを進める必要がある。(応援企業登録の4割程度)</p> <p>②女性の就労継続意欲は高いが、管理職への昇進意欲は低い。また、現在働いていないが、就業を希望する女性は多い。 ・25~44歳の育児をしている女性の有業率は74.8%で全国1位(全国52.4%)であるが、管理的職業従事者に占める女性の割合11.4%で全国35位(全国13.4%)と低くなっている。 ・管理職昇進への意向は、女性が男性に比べて消極的であり、「管理職になりたくない」女性は81.1%(男性51.9%)。理由としては、仕事と家庭の両立が困難であると挙げる人が多い。 (H27 職場における女性の活躍に関するアンケート調査) ・現在働いていないが、就業を希望する女性は23,600人いる。(H24 就業構造基本調査) ・県民の7割が女性は働き続けにくいと認識し、育児・介護施設が十分でないこと、不安定な雇用形態が多いことが挙げられている。(H26 男女共同参画に関する県民・実態調査)</p> <p>③県内全域で、企業において女性の活躍推進のための取組が進んでいるとは言い難く、経営者や管理職の意識改革が必要である。 ・女性の活躍推進の取組を行っている企業は全体の38.4% ・経営者にとって、女性活躍推進の課題は、「女性が担当できる仕事に限られる」ことを挙げる人が多い(4割強)。 ・女性社員の3割強が経営者や管理職の意識改革が不十分と答えている。 (H27 職場における女性の活躍に関するアンケート調査)</p> <p>④県内の有効求人倍率は上昇を続け、若者の県外流出も顕著であることから、人手不足が深刻な状況にあり、企業の女性活躍推進への関心は高まっている。 ・有効求人倍率 島根H27.8:1.30倍 → H28.12:1.49倍(全国1.43倍) ・15~24歳において、進学・就職による転出超過が多いことが、近年の社会減の主な要因となっている。 ・女性活躍推進法の一般事業主行動計画(以下「行動計画」という。)策定を支援するアドバイザー派遣依頼が増えてきている。 ・しまね女性の活躍応援企業登録数:36企業、3団体(計39)</p> <p>【これまでの取組】 ・働く女性を対象としたセミナー(H27年度~) ・女性活躍に係る行動計画策定支援(H28年度~) ・しまね女性の活躍応援企業登録制度(H28年度~) ・しまね女性の活躍環境整備支援事業費補助金(H28年度~) ・「しまね働く女性きらめき応援会議」(以下「応援会議」という)を設立し、次の事業を実施 ・経営者及び管理職セミナー(H28年度~) ・イクメン・イクボスキャンペーン(H28年度) ・優良取組事例紹介(H28年度~)</p> <p>【市町村の推進計画の策定状況】 ・計画策定:19市町村のうち4市町が策定</p>		
5. 事業の趣旨・目的	<p>本県の女性活躍を推進するためには、①県内企業の99.9%を占める中小企業の取組みの促進②応援会議を活用して全県に取組みを拡大③現在働いている女性の継続就業支援と管理職への昇進意欲の向上④現在働いていない女性の就業促進が必要である。</p> <p>①について 平成28年度に「しまね女性の活躍応援企業登録制度」を創設し、中小企業に対しては、行動計画策定支援や職場環境整備のための補助金による支援により、県内企業の女性活躍推進の取組促進を図っているが、女性活躍を進めるためには、行動計画を実現することが重要であり、そのために、平成29年度から、応援企業に対するフォローアップを開始する。 また、女性活躍推進に積極的な企業の取組みや成果を、学生が取材し、広く紹介することにより、県内企業の取組みの促進を図るとともに、学生の県内企業への理解を深める。</p> <p>②について 応援会議には、構成団体の女性や若手社員によるワーキングチームを設置しており、各種事業を検討・実施している。また、平成28年度に実施している島根県における女性の働き方の特性や課題の調査・分析を基に、平成29年度は、応援会議として、「全国一働きやすく、女性が活躍する県」の実現に向けて、目標の設定とロードマップの策定を行うこととしている。これに基づいて、応援会議で①、③、④に関係する事業を実施することにより、構成団体自らの取組みを強化するとともに、全県に取組みを拡大する。</p>		

5. 事業の趣旨・目的	<p>③について 本県の女性の有業率は高いが、働き続けにくいと感じている人が多く、管理的職業従事者比率が低いことから、女性の継続就業と意欲向上、管理職への昇進意欲の向上を図るために、働く女性に対する各種セミナーの開催、ネットワークづくり、ロールモデル紹介・知事表彰を行う。 また、男性や管理職の意識改革のためにイクメン・イクボス養成講座を開催し、ワーク・ライフ・バランスや職場環境の整備を推進する。</p> <p>④について 本県の人材不足は深刻である。一方、就業を希望しながら働いていない女性も多い。これらの女性の多くは子育てなどで、家庭と仕事の両立が難しいと考えていることから、現在子育てなどをしながら働いている女性との座談会や、人材不足の企業との座談会を開催し、就職活動へ踏み出す後押しをすることにより就業につなげる。</p>																																
6. 事業目標・重要業績評価指標 (KPI) (全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件 ②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標・KPI</th> <th>目標値(時点)</th> <th>現状値(時点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標</td> <td>しまね女性の活躍応援企業登録企業数</td> <td>150社 (H32年度)</td> <td>39社 (H29.2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>係長以上の役職に女性を登用している事業所の割合</td> <td>65% (H32年度)</td> <td>60.30% (H26年度)</td> </tr> <tr> <td>②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標 (KPI) (※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)</td> <td>しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>③事業目標(全体)</td> <td>しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)</td> <td>150社 (H32年度)</td> <td>39社 (H29.2)</td> </tr> <tr> <td>④事業KPI(全体)</td> <td>しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>⑤市町村の取組状況に関する目標</td> <td>女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数(アウトプット)</td> <td>19市町村 (H32年度)</td> <td>4市町村 (H28年度)</td> </tr> <tr> <td>⑥市町村の取組状況に関するKPI</td> <td>女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数(アウトプット)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	しまね女性の活躍応援企業登録企業数	150社 (H32年度)	39社 (H29.2)		係長以上の役職に女性を登用している事業所の割合	65% (H32年度)	60.30% (H26年度)	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標 (KPI) (※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)	/		③事業目標(全体)	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)	150社 (H32年度)	39社 (H29.2)	④事業KPI(全体)	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)	/		⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数(アウトプット)	19市町村 (H32年度)	4市町村 (H28年度)	⑥市町村の取組状況に関するKPI	女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数(アウトプット)	/	
	目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)																														
①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	しまね女性の活躍応援企業登録企業数	150社 (H32年度)	39社 (H29.2)																														
	係長以上の役職に女性を登用している事業所の割合	65% (H32年度)	60.30% (H26年度)																														
②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標 (KPI) (※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)	/																															
③事業目標(全体)	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)	150社 (H32年度)	39社 (H29.2)																														
④事業KPI(全体)	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(アウトカム)	/																															
⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数(アウトプット)	19市町村 (H32年度)	4市町村 (H28年度)																														
⑥市町村の取組状況に関するKPI	女性活躍推進法に基づく推進計画策定市町村数(アウトプット)	/																															
7. 事業内容	<p>【県が実施する事業】</p> <p>①女性活躍に係る計画策定支援フォローアップ事業 ・行動計画を策定し、「しまね女性の活躍応援企業」に登録している労働者300人以下の企業の行動計画の実現に向けてフォローアップのためのアドバイザーを派遣する。</p> <p>②しまね働く女性きらめき大賞(知事表彰)創設 ・企業でいきいきと活躍していて、ロールモデルとなる女性を表彰し、女性の就業継続や管理職への昇進意欲の向上につなげる。</p> <p>【応援会議が実施する事業】</p> <p>◆4つのワーキングチームで分担して事業の企画・運営を行う。</p> <p>③ネクストリーダー(次期社長候補)向けセミナー(経営者・管理者意識改革チーム) ・平成28年度は企業経営者向けセミナーを開催し、意識改革を図ったので、平成29年度は、本県の男女共同参画月間である6月に、会社経営を担う次のリーダーを対象にセミナーを開催し、経営戦略における女性活躍推進について理解を深めてもらい、企業での取組みをさらに進める。</p> <p>④女性のスキルアップセミナー及び女性リーダー研修・ネットワーク交流会(女性のスキルアップ・ネットワークづくり推進チーム) ・女性が主体的に働き、職場でその能力を発揮できるようスキルアップのためのセミナー、企業の女性管理職等を対象にしたリーダーとしての能力を高める研修、管理職等のネットワークづくりのための交流会を開催し、女性の意識改革、意欲や能力の向上につなげるとともに、交流を通じて企業の職場環境の情報を交換することで、企業での女性活躍推進の取組みを進める。</p> <p>⑤イクメン・イクボス養成事業(イクメン・イクボス推進チーム)(健康福祉部と連携) ・イクメン・イクボスを養成するためのセミナーを開催するとともに、企業の要望に応じて講師を派遣し、男性社員や管理職の意識改革、ワーク・ライフ・バランスを推進し、働き続けやすい職場環境の整備を促進する。</p> <p>⑤優良取組企業・活躍している女性の紹介事業(応援企業推進チーム)(県教育委員会・大学と連携) ・応援企業のうち特に優良な取組みを行っている企業やそこで活躍している女性を、高校生や大学生が取材して、動画及びパンフレットを作成し、発表会での紹介や関係機関への配布を行い、県内での女性活躍推進の意識醸成、企業の取組促進を図る。</p> <p>⑦働きたい女性のための座談会(女性のスキルアップ・ネットワークづくり推進チーム) ・働いていないが就業希望のある女性と子育てなどをしながら働いている女性との座談会を開催し、就業へ踏み出すための後押しを行う。また、人材不足の企業の経営者・管理職との座談会を開催し、働きたい女性のニーズを把握してもらい、柔軟な働き方に対応する環境整備を進めてもらう。</p> <p>⑧効果検証・課題整理(ワーキングチーム全体会議)</p>																																

7. 事業内容	<p>※交付金事業以外の事業との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行動計画策定支援、女性の活躍のための環境整備補助金による支援(県) <ul style="list-style-type: none"> ・①は上記事業の一環として実施 ○しまね女性の活躍応援企業知事表彰(県) <ul style="list-style-type: none"> ・②と併せて募集、表彰を行い、取組みを促進する。 ○経営者・管理職向けセミナー(応援会議:経営者・管理職意識改革チーム) <ul style="list-style-type: none"> ・③④のセミナーと連動して、時期等を調整し、効果的に開催 ○「全国一働きやすく 女性が活躍する県」の実現のための目標とロードマップの策定(応援会議:目標・ロードマップ策定チーム) <ul style="list-style-type: none"> ・目標やロードマップを踏まえた事業の実施と、実施結果のロードマップへの反映 <p>※他部局との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆月1回程度、環境生活部(男女共同参画室)、健康福祉部(子ども・子育て支援課)、商工労働部(雇用政策課)で連絡会議を開催し、情報共有、事業の調整・運営協議を行っている。 							
8. 事業の実施により期待される効果	<p>①中小企業における女性活躍推進の取組みが進み、全県に拡大する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動計画が実現し、県内での女性活躍推進が進み、新たな取組みも開始される。 ・応援会議の構成団体自らが事業を企画・実施することで、主体性をもって女性活躍推進に取り組むことになり、会員企業、市町村内の企業、学生への働きかけが強化されることから全県での女性活躍の取組みが進む。 <p>②働いている女性の継続就業と意欲向上、管理職への登用が進むとともに、働き続けやすい職場環境の整備や働き方改革が進む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働いている女性向けのセミナーや交流、ロールモデルの紹介により、女性の意識改革や能力が向上し、就業を継続する人や管理職を目指す人も増える。 ・男性社員や管理職の意識改革が進み、女性の管理職登用への理解促進、ワーク・ライフ・バランスや長時間労働の是正など働き方が変化し、誰もが働き続けやすい職場が増える。 <p>③働いていない女性の就業が促進され、人材確保につながる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働いていない女性の就職活動への意欲を喚起するとともに、柔軟な働き方に対応した職場環境の整備に取り組む企業が増えることで雇用創出につながる。 							
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	<ul style="list-style-type: none"> ・応援会議において、事業効果の検証及び課題の整理を行う。 							
10. 事業の実施体制⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	しまね働く女性きらめき応援会議	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況					
			設置の有無	有	設置(公表)時期	H28年10月設置	※連携体制が、法に基づく協議会の場合「○」を選択	○
	構成団体	島根県商工会議所連合会、島根県商工会議所女性会連合会、島根県商工会連合会、島根県商工会女性部連合会、島根県中小企業団体中央会、島根県中小企業団体女性協議会、(一社)島根県経営者協会、島根経済同友会、島根県中小企業家同友会、島根県中小企業家同友会女性部会、(一社)中国地域ニュービジネス協議会島根支部、JAしまね、JAしまね女性組織協議会、島根県森林組合連合会、島根県漁協女性部連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会、日本労働組合総連合会島根県連合会女性委員会、島根県連合婦人会、(公財)21世紀職業財団、島根県社会福祉法人経営者協議会、(公社)島根県栄養士会、(公社)島根県看護協会、島根県国公立幼稚園・こども園長会、島根県保育協議会、島根大学、島根県立大学、松江工業高等専門学校、(公財)しまね女性センター、島根労働局、島根県、島根県教育委員会、島根県市長会、島根県町村会						
	各構成団体の主な連携内容	<ul style="list-style-type: none"> ・連携体制の構築と情報共有 ・課題の分析と目標の設定 ・目的達成のために必要な事業の実施(ワーキングチームにより事業の検討及び実施) 						
	他の地方公共団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・市長会及び町村会が応援会議の構成団体であり、全ての市町村と情報共有、事業の実施で連携している。 ・松江市、浜田市、邑南町の職員がワーキングチームのメンバーであり、事業の検討段階から参画している。 						
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	<p>① <u>実施済</u> ② 平成29年9月から実施予定 ③ <u>検討中</u> ④ 実施予定なし</p> <p>※ いずれかにマルをつけてください。</p>							
	<p>①しまね女性の活躍応援企業を、清掃業務、警備業務等の委託に係る競争入札参加資格審査で、加点項目の対象とした。(H28年11月)</p> <p>②しまね女性の活躍応援企業及びしまね子育て応援企業を、企画競争方式での加点評価の対象とし、物品及び役務の調達における指名競争入札や随意契約の際に、指名先または見積先に含める。(H29年9月実施予定)</p> <p>③工事請負に係る競争入札参加資格審査や総合評価の加点評価については、検討中。</p>							
12. 担当者名及び連絡先	島根県環境生活部環境生活総務課男女共同参画室 企画員 林 美夏 TEL: 0852-22-5245							
13. 事業実施及び連携	様式2-1-1に記載⇒要件④「政策連携」							
14. 経費の内訳	様式2-1-2に記載							

注)本様式はA4で3枚以内としてください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	①					
1. 個別事業名	女性活躍に係る行動計画策定支援フォローアップ事業					
2. 実施期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日					
3. 事業費	1,308千円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	・フォローアップ企業数(アウトプット) ・行動計画数値目標達成企業数(アウトカム)	40企業	(H30.3)	-	()
	(2) 事業KPI		40企業	(H32.3)		()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 ・平成28年度に行動計画を策定し、しまね女性の活躍応援企業に登録した中小企業にアドバイザーを派遣し、行動計画の実現に向けて課題の分析や対策を助言する。また、実現している企業については、新たな計画策定に向けてアドバイスを行う。 【事業の方向性】 ・行動計画実現に向けて課題を整理・分析し、次年度以降、より効果的なアドバイスができるよう継続して実施する。					
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・応援会議の構成団体である商工会議所、商工会、中小企業団体中央会の経営指導員が同行し、継続的な支援を行う。				
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・女性の活躍推進に向けて県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じて、応援企業に登録している企業の女性活躍推進の取組内容の情報を共有し、市町村からは、応援企業の紹介などについて協力を得る。				
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	・県が実施する「しまね女性の活躍応援企業登録制度」に基づく行動計画策定支援、女性の活躍のための環境整備補助金による支援事業の一環として実施しており、応援会議の構成団体や市町村を通じて、応援企業の登録促進を図っている。 ・商工団体の経営指導員の女性活躍推進法や県事業に対する理解を深めるため、平成29年度当初に労働局・県・専門家による研修を実施する。					

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	②					
1. 個別事業名	しまね働く女性きらめき大賞(知事表彰)創設					
2. 実施期間	平成29年12月1日 ~ 平成30年3月1日					
3. 事業費	511千円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	・応募者数(アウトプット) ・表彰数(アウトカム)	20人 5人	(H30.1) (H30.1)	-	()
	(2) 事業KPI		/			()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 ・12月:しまね女性の活躍応援企業、応援会議の構成団体、市町村に募集を行い、経営者からの推薦により応募してもらう。 ・1月:外部審査員により審査を行い、5人程度を候補者として選定し、知事が決定する。 ・2月:表彰式を開催し、賞状と記念品を授与する。 【事業の方向性】 ・表彰者をロールモデルとしてPRし、女性の意欲向上や企業の女性登用の促進につなげることで、次年度以降、応募者数が増えるよう継続して実施する。					
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・官民一体で当該事業を推進するため、応援会議の構成団体を通じて募集を行う。				
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・女性の活躍推進に向けて県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じ、情報共有の上、市町村を通じて募集を行う。また、ロールモデルの普及等について広報面での協力を得る。				
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	・しまね女性の活躍応援企業の知事表彰と併せて募集や表彰式を行うことで相乗効果を狙い、より効果的な情報発信を行う。					

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	③					
1. 個別事業名	ネクストリーダー(次期社長候補)向けセミナー					
2. 実施期間	平成29年5月1日 ~ 平成29年6月30日					
3. 事業費	505千円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	・セミナー参加者数(アウトプット) ・セミナー参加企業のうち応援企業登録数(アウトカム)	80人 10社	(H29.6) (H30.3)	-	()
	(2) 事業KPI		/			()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 5月: 応援会議のワーキングチーム(経営者・管理職意識改革チーム)で協議・詳細内容を決定 6月: 男女共同参画月間のメイン事業としてセミナーを開催(基調講演、参加者の意見交換) 【事業の方向性】 ・セミナーの開催結果を検証し、ワーキングチームで協議のうえ、次年度以降もリニューアルして実施する。 ・女性活躍に前向きなネクストリーダーのネットワークを構築し、取組推進の主体のひとつとなるよう育成を図る。					
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・応援会議のワーキングチームで事業を検討し、民間のアイデア・発想を活かすとともに、構成団体の当事者意識を醸成する。併せて事業を実施、検証する。 ・官民一体で当該事業を推進するため応援会議の構成団体を通じて募集を行う。				
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・女性の活躍推進に向けて県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じ、ネクストリーダー等の情報共有の上、市町村を通じて参加者の募集など広報面での協力を得る。				
	・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	・女性のスキルアップセミナー及び女性リーダー研修・ネットワー交流会(交付金事業)、イクメン・イクボス養成事業(交付金事業)、管理職向けセミナー(交付金事業以外)と連動して、日程調整等を行い、効果的に実施する。				

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	④					
1. 個別事業名	女性のスキルアップセミナー及び女性リーダー研修・ネットワーク交流会					
2. 実施期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日					
3. 事業費	1,990千円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	・セミナー参加者数(アウトプット)(スキルアップセミナー:40人、リーダー研修:30人) ・受講者のうち女性管理職への登用数(アウトカム)	70人 1割	(H29.11) (H33.3)	-	()
	(2) 事業KPI		/			()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 5月: 応援会議のワーキングチーム(女性のスキルアップ・ネットワークづくり推進チーム)で協議・詳細内容を決定 8月~10月: スキルアップセミナー開催(連続3回シリーズを県内2か所で開催) 11月: リーダー研修・交流会の開催 11月~: 女性のネットワークづくり					
	【事業の方向性】 ・セミナーや研修については、開催結果を検証し、ワーキングチームで協議のうえ、次年度以降もリニューアルして実施する。 ・女性のネットワークを発展させるための取組みを行う。					
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・応援会議のワーキングチームで事業を検討し、民間のアイデア・発想を活かすとともに、構成団体の当事者意識を醸成する。併せて事業を実施、検証する。 ・官民一体で当該事業を推進するため応援会議の構成団体を通じて募集を行う。				
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・女性の活躍推進に向けて県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じ、情報共有の上、市町村を通じて参加者の募集を行う。				
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	・ネクストリーダー向けセミナー(交付金事業)、イクメン・イクボス養成事業(交付金事業)、管理職向けセミナー(交付金事業以外)と連動して、日程調整等を行い、効果的に実施する。					

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	⑤				
1. 個別事業名	イクメン・イクボス養成事業				
2. 実施期間	平成29年5月1日 ~ 平成30年3月31日				
3. 事業費	1,322千円				
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)
	(1) 事業目標	・セミナー参加者数(アウトプット) ・従業員の仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組む企業(こっころカンパニー)数(アウトカム)	200人 300社	(H30.3) (H30.3)	・こっころカンパニー数 267社 (H29.2)
	(2) 事業KPI		/		()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 5月: 応援会議のワーキングチーム(イクメン・イクボス推進チーム)で協議・詳細内容を決定 8月~9月: セミナー(講演、事例発表、パネルディスカッション)を県内2か所で開催 6月~3月: 企業の要望により講師を派遣(8企業で実施) <平成28年度事業との連携> ・平成28年度は交付金を活用し、「イクメン・イクボス推進キャンペーン」を実施。 ・キャッチコピーを募集したところ、2,150点の応募があり、優秀賞に選ばれたコピーを使用して、ポスターの作成など広報を行うことで、誰もが働きやすい環境づくりのための気運醸成を図ってきた。 ・平成29年度は、ポスター等で取組を知った企業や従業員に対し、実際に職場でどのような取組を行ったらいいのか、男性の育児・家事参画のための具体的な行動などについて、セミナーを実施する。				
	【事業の方向性】 ・開催結果を検証し、ワーキングチームで協議のうえ、次年度以降もリニューアルして実施する。				
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・応援会議のワーキングチームで事業を検討し、民間のアイデア・発想を活かすとともに、構成団体の当事者意識を醸成する。併せて事業を実施、検証する。 ・官民一体で当該事業を推進するため応援会議の構成団体を通じて募集を行う。			
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・女性の活躍推進に向けて県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じ、情報共有の上、市町村を通じて参加者の募集を行う。			
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	・女性のスキルアップセミナー及び女性リーダー研修・交流会(交付金事業)、経営者・管理職向けセミナー(交付金事業以外)と連動して、日程調整等を行い、効果的に実施する。 ・県子ども・子育て支援課では、「こっころカンパニー認定事業」、「イクボス知事表彰事業」を行っているが、セミナーを受講した企業に対し、こっころカンパニーへの登録を促すなど、職場の風土・意識の他、育児に関する休暇制度など制度の充実が図られるように連携して実施する。				

注1) 「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	⑥					
1. 個別事業名	優良取組企業・活躍している女性の紹介事業					
2. 実施期間	平成28年5月1日 ~ 平成29年3月31日					
3. 事業費	1,484千円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	・発表会参加企業数(アウトプット) ・参加企業の中の応援企業登録数(アウトカム)	50社	(H29.12)	-	()
	(2) 事業KPI		/			()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 5月: 応援会議のワーキングチーム(応援企業推進チーム)で協議・詳細内容決定 6月: 大学及び県教育委員会・高校と調整 8月: 大学生のインターンシップを活用して、専門家の指導を受けながら学生グループが応援企業(2社)及び活躍している女性(3人)を取材(動画撮影、記事作成)し、編集する。 10月: 高校生のインターンシップを活用して、応援企業(3社)及び活躍している女性(2人)を取材(動画撮影、記事作成)し、編集する。 12月: 動画及びパンフレットの発表会を開催し、企業の取組みを促進するための講演と意見交換を併せて行う。 ※取材先については、本県の女性活躍推進の課題を勘案し、中山間地域に所在する中小企業を中心に選考する。					
	【事業の方向性】 ・開催結果を検証し、ワーキングチームで協議のうえ、次年度以降もリニューアルして実施する。					
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・応援会議のワーキングチームで事業を検討し、民間のアイデア・発想を活かすとともに、構成団体の当事者意識を醸成する。併せて事業を実施、検証する。 ・応援会議の構成団体である県教育委員会、大学と連携して事業を実施する。 ・発表会については、応援会議の構成団体を通じて参加者を募集する。				
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じ、情報共有の上、市町村を通じて取材先(企業、女性)の選定、発表会の参加者の募集を行う。また、動画、パンフレットを各種会議やセミナーで活用することで、管内企業等の取組促進について協力を得る。				
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	動画、パンフレットを各種会議(島根県男女共同参画社会形成促進会議、しまね女性会議等)やセミナー(女性スキルアップセミナー、女性リーダー研修、企業経営者セミナー、管理職セミナー、行動計画策定セミナー等)で広く紹介、活用する。					

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 島根県

事業番号	⑦					
1. 個別事業名	働きたい女性のための座談会					
2. 実施期間	平成29年5月1日 ~ 平成29年8月31日					
3. 事業費	390千円					
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。)⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)	
	(1) 事業目標	・働きたい女性参加者数(アウトプット) ・参加者のうちの就職者数(アウトカム)	20人 2割	(H29.8) (H31.3)	-	()
	(2) 事業KPI		/			()
5. 個別事業の事業内容	【事業内容】 5月: 応援会議のワーキングチーム(女性のスキルアップ・ネットワークづくり推進チーム)で協議・詳細内容決定 6月: 働いている女性への依頼、働きたい女性の募集、参加企業の募集 8月上旬: 働いている女性と働きたい女性の座談会開催 8月下旬: 企業の経営者・管理職と働きたい女性の座談会開催 【事業の方向性】 ・開催結果を検証し、ワーキングチームで協議のうえ、次年度以降もリニューアルして実施する。 ・働きたい女性の要望を把握し、今後の女性活躍推進の施策検討に活かす。					
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	・応援会議のワーキングチームで事業を検討し、民間のアイデア・発想を活かすとともに、構成団体の当事者意識を醸成する。併せて事業を実施、検証する。 ・働いている女性への座談会出席依頼、参加企業の募集は応援会議の構成団体を通じて行う。 ・応援会議の構成団体である労働局と情報共有し、国と連携の上、働きたい女性と県内企業とのマッチングにつなげる。				
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	・県と市町村で開催している地域別の担当者会議等を通じ、情報共有の上、市町村を通じて参加者の募集を行う。				
・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	・座談会で提示された働きたい女性の意見を、企業経営者セミナー、管理職セミナーにフィードバックし、これらのセミナーの内容を充実させていく。 ・商工労働部と情報共有し、働きたい女性に県の就職支援事業を活用してもらうことにより、就業に結びつける。					

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。